

授業科目名	【G】 英語Ⅱ			区分 選択必修	開講年次	【G】1	単位数	【G】1							
科目区分	外国語科目:教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)														
授業形態	対面授業														
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目													
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目:「外国語コミュニケーション」														
サブタイトル	英作文				担当者	河原 伸一									
授業概要	概要	基本的な英語構文をマスターし、日常に関する事柄を的確に表現できる英作文力を身につける。4技能の学習も視野に入れ、英文法の理解や語彙力強化、正しい発音、リスニング力向上にも留意する。さらに、法学部の特性に鑑み、法律や司法通訳・翻訳に関する英語表現についても学ぶ。授業時間外に、英語で行われる千葉地裁裁判を傍聴することを奨励する。													
	到達目標	基本的な英語構文を用いて日常に関する事柄を的確に表現し、また、簡単な表現による英文を聞いて理解できるようになる。さらに、法律に関する英語表現ができるようになる。													
履修条件	英和辞書とノートを用意すること。初回の授業にノートを持参すること。 【G】英語Ⅰの単位を修得していること。														
アクティブラーニングの方法	【○】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【○】	フィールドワーク							
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ							
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他							
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)													
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)													
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)													
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)													
他科目との関連性	【G】英語Ⅰの単位を修得していること。														
教科書	教員作成のプリントを使用する。														
参考書	NHKテキストや英検関連文献(開講時に指示する)。														
評価方法	授業参加度、ノート作成 50% 学習到達度の確認テスト 50%														
フィードバック方法	問題出題の当日または翌週に、模範解答及び解説を示す。														
評価基準	授業内容について、これを十分理解した学生は、S又はAとする。授業内容についての理解がやや不足している学生は、B又はCとする。授業内容についての理解が著しく不足している学生は、D又はEとする。なお、試験欠席など評価不能の場合は、Fとする。														

授業 科目名	【G】	英語Ⅱ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1		
			選択必修						
授業回数			授業内容						
1	英語力確認テスト及び解説・応用								
	予習:	半期授業内容の確認および英語力確認テストの受験準備	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
2	紹介の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
3	アポイントメントの表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
4	理由、許可の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
5	情報収集の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
6	ミーティングの表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
7	同意の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
8	反対の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
9	確認、交渉の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
10	助言の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
11	謝罪の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
12	状況説明の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
13	注意の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
14	お礼の表現								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
15	総括と学習到達度の確認テスト								
	予習:	単語リストの予習	復習:	プリントの誤答した部分の復習					
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安としてください。								
	※Gカリ:【選択必修(C)】								